

報道関係各位

新ゾーン「どくにふれる」 2026年3月18日(水)誕生 “こわい”から“すごい”へ。毒を「個性」として再発見 ～当日9:00 からプレスプレビューを開催～

(株)海遊館が大阪府吹田市「EXPOCITY」で運営する、「生きているミュージアム『NIFREL (ニフレル)』」では、2026年3月18日(水)に、“毒”を持つ生きものたちの多様な能力(スキル)にフォーカスした新ゾーン「どくにふれる」が誕生します。



「どくにふれる」では、「こわい」「危険」というイメージが先行しがちだった“毒”を、生きものたちが生き抜くために獲得してきた“個性”と捉え、毒がもたらす進化の知恵が体感できる、新たな体験型の仕掛けを展開します。“毒の多様性”をテーマにした明るくポップな空間デザインにより、来館者の視点が「こわい」から「すごい！カッコいい！」へとガラッと変わる体験を提供します。空間デザインは、2024年から2025年にかけてニフレルで開催した特別企画展「あなたも愉快的な生きものだ！展」にて、楽しいクリエイティブが好評を博したデザインチーム minna が担当し、グラフィックから空間演出まで、多様な毒をトータルで表現します。

また、館内2階のカフェでは“毒”にちなんだオリジナルフードメニューが登場します。ミュージアムショップでもオリジナルグッズを販売予定です。

なお、ニフレルで新ゾーンの誕生は、2019年3月1日「かくれるにふれる」、2020年2月28日「およぎにふれる」に続き、今回で3回目となります。

展示の詳細などは、別紙1にてお知らせします。

<プレスプレビューのご案内> 3月18日(水)9:00～

取材をご希望の方は、3月17日(火)13:00までにお申し込みください。
別紙2にてプレスプレビューの概要と関連情報、取材のご案内を記載します。

(株)海遊館ニフレル事業部 PR・広報担当 西前、渋谷

TEL:06-6876-2204 (平日9:00～17:30)

※本資料の提供先:大阪市政記者クラブ、及び弊社プレスリリース提供希望のメディア関係各社

～新ゾーン「どくにふれる」誕生にあたって～

毒をつかって、命を生きる生きものたちの世界。

攻撃された時に自らの身を守るための毒、捕食する時に使う攻撃的な毒、

後天的に暮らしの中で体得した毒や、毒を無毒化する体の仕組み。

生きものたちの毒に関連する様々な能力は、それぞれの生きものが与えられた命を、

一生懸命に生き抜いていくために身につけたスキルです。

毒は、人間にとって危険で避けるべきものという考え方ではなく、

同じ地球上に生きる生きものの、リスペクトすべき能力として捉えてみると新たな発見や気づきがあるはず。

毒という生き抜くためのスキルを通して、生きる事の尊さや、生きているってすごい！

ということを考えるきっかけになれば嬉しいです。

生きているミュージアム NIFREL 館長
土井 啓行

●毒の多様性をテーマに、視点によって見え方が変わる空間と仕掛けを展開

「どくにふれる」は、約 350m²の展示空間にて、大きく3つのエリアで構成されています。

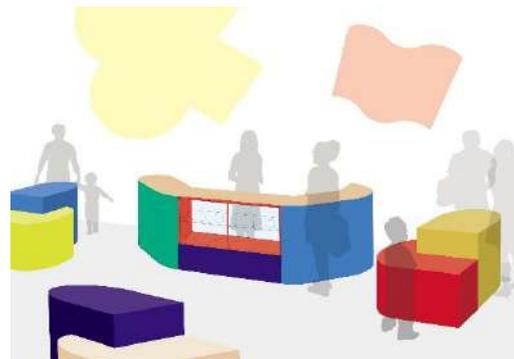
1つ目は、毒に関わる生きものを、獲物を捕る「こうげき」、身を守る「ぼうぎょ」、敵の目を欺く「もほう」、耐性・防御によって影響を受けにくくする「むこうか」の4つのスキルに分類し、独立型の水槽で間近に観察できるエリアです。

2つ目は、2台の大型水槽で泳ぐ毒を持つ魚の中から、毒を持たない魚を“探す”エリアです。じっくり観察する事で新たな発見や視点が変わる面白さを体感いただけます。

3つ目は、キュレーターが常駐する「キュレーターコーナー」です。毒の特性をツールを用いて解説するほか、折り目にそって折ると 8 種類の生きものが現れるオリジナルカードをご用意。遊び心と発見があふれる仕掛けを通して毒の多様性を楽しく学ぶことができます。



展示空間(面積:約 350 m²)



「キュレーターによる解説コーナー」



「パタパタドクドクカード」



「パタパタドクドクカード」完成イメージ

●デザインチーム minna が「どくにふれる」のクリエイティブに込めた想い

“毒”を、生きものが生き抜くために磨いてきた「個性」と捉える、ニフレルならではの視点。その独自の切り口をより感じられるよう、空間からグラフィックツールまで、新たな体験をデザインしました。毒をもつ生きものから抽出した色彩で彩るインスタレーションや、見る角度によって表情を変える仕器は、表面的な奇抜さをねらったものではなく、すべて毒の生きものの見た目や特徴をデザインソースにしています。折るとハートになる「パタパタドクドクカード」は、毒が命につながる証。“どく”にふれ、懸命に生きるいのちの輝きを体感してください。

<minna プロフィール>

角田真祐子と長谷川哲士によるデザインチーム。仕事とプライベートが合致したワークライフスタイル「公私混合」をスタンスとし、ハッピーなデザインを通して、デザインをみんなの力にすることを目指している。グラフィックから空間まで、ジャンルを横断して体験をデザインすることを得意とする。



●「どくにふれる」で展示する生きものたち

魚類や爬虫類、両生類など、毒を持つ生きものたち合計 33 種、230 点を、18 台の水槽で展示します。

<主な展示生物>



ハナミノカサゴ(スキル:ぼうぎょ)



アカハライモリ(スキル:ぼうぎょ)



キタマクラ(スキル:ぼうぎょ)



キオビヤドクガエル(スキル:ぼうぎょ)



カクレクマノミ(スキル:むこうか)



チャグロサソリ(スキル:こうげき)



ノコギリハギ(スキル:もほう)



エラブウミヘビ(スキル:こうげき)

●オリジナルカフェメニュー

館内2階ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」では、「どくにふれる」メニューが新登場します。ふぐの身を贅沢に使ったから揚げ&フライドポテトのセットや、スポイトに入ったレモン汁を加えると色が変化する、クラゲをモチーフにした色と食感が楽しめるドリンク、カクレクマノミの“おうち”であるイソギンチャクをお芋ペーストで表現したホットドッグを販売します。

<販売開始日> 2026年3月18日(水)



ふぐ&チップス
(950円)



ふしぎなクラゲミルクティー
(800円)



クマノミのおうちドッグ
(900円)

●オリジナルグッズ

ミュージアムショップ「NIFREL×NIFREL」でも、「どくにふれる」オープンを記念した商品が新登場します。毒をもつ生きものたちの多彩な色や形、うごきをポップにデザインした「DOKUDOKU T シャツ」では、大人サイズとキッズサイズのそれぞれ2種類を展開。ファミリーでお揃いコーデもおすすめです。また、館内で生きものを探しながらシールを貼って図鑑を完成させる人気の「ニフレルノート」は、新ゾーン「どくにふれる」が加わりパワーアップ。お子様の探究心を育みます。

<販売開始日>どちらも2026年3月下旬を予定



DOKUDOKU T シャツ
(大人 2 種:3,500 円 キッズ 2 種:3,000 円)



ニフレルノート
(400 円)

※価格は全て税込みです

《生きているミュージアム「NIFREL」施設概要》

- 【名 称】 NIFREL(ニフレル)(館長:土井 啓行)
- 【運営会社】 株式会社海遊館(大阪市港区、社長:濱元 博之)
- 【所在地】 吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内
- 【営業時間】 平 日 10:00~18:00
土・日・祝 季節により変動
※いずれも最終入館は閉館の 1 時間前
※状況により変更する場合があります
- 【休 館 日】 年中無休
※年に2日間、設備点検のための臨時休館あり
- 【施設内容】 展示ゾーン(いろにふれる、なまえにふれる(期間限定ポップアップ展示)、およぎにふれる、ワンダーモーメンツ、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる 合計 8 ゾーン)
ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200 m²・112 席)
ミュージアムショップ(NIFREL×NIFREL)
- 【交 通】 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩 2 分
- 【駐 車 場】 約 4,100 台(EXPOCITY 全体用駐車場)



【「どくにふれる」プレスプレビュー概要】

≪プレスプレビューで取材・体験いただけること≫

1. ニフレル館長による「どくにふれる」の見どころ解説
2. デザインチーム minna による空間とグラフィックツールの解説
3. キュレーターコーナーの解説と体験
4. ニフレル年間パスポート会員様による先行体験の撮影
5. オリジナルカフェメニュー
「ふぐ&チップス」「ふしぎなクラゲミルクティー」「クマノミのおうちドッグ」(試食可能)と、
オリジナルグッズ「DOKUDOKU T シャツ」「ニフレルノート」の紹介

≪お申し込みについて≫

お手数ですが、7 ページに記載の電話番号または FAX にて、**3月17日(火)13:00 まで**にお申し込みください。

■開催日時：2026年3月18日(水) 9:00～

■開催場所：ニフレル館内1F「どくにふれる」ゾーン、2Fカフェ「EAT EAT EAT」

- 行 程：8:45 プレス受付 (場所:ニフレルエントランス)
9:00 新ゾーン「どくにふれる」プレスプレビュー開始
・ニフレル館長によるご挨拶
・デザインチーム minna によるご挨拶
9:10 新ゾーン「どくにふれる」のご案内
・ニフレル館長による展示ゾーンの見どころ解説
・デザインチーム minna による空間とグラフィックツールの解説
・キュレーターコーナーの体験
9:30 フォトセッション
・ニフレル年間パスポート会員による先行体験
・ニフレル館長・担当者、デザインチーム minna への囲み取材
10:00 2F カフェ「EAT EAT EAT」にて「どくにふれる」メニューの撮影会

■その他：9:30 頃にニフレル年間パスポート会員様をご来館予定です。

新ゾーン「どくにふれる」プレスプレビューのお申込み

お手数ではございますが、出席をご希望の場合は、**3月17日(火)13:00**までに
下記電話番号またはFAXにてお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

NIFREL(ニフレル)PR・広報担当 西前、渋谷
TEL:06-6876-2204 (平日 9:00 ~ 17:30) FAX: 06-6876-2235

●FAX 用お申込み用紙

FAX をご利用の場合は、こちらの用紙を印刷いただき、チェック・ご記入の上 **3月17日(火)13:00**までにご返信ください。

新ゾーン「どくにふれる」プレスプレビューのお申込み(FAX)

貴社名:	参加人数:	
<hr/>		
「どくにふれる」プレスプレビュー:	<input type="checkbox"/> ご参加	<input type="checkbox"/> ご欠席
<hr/>		
「オリジナルカフェメニュー・グッズ」撮影会:	<input type="checkbox"/> ご参加	<input type="checkbox"/> ご欠席
<hr/>		
「オリジナルカフェメニュー」試食のご希望:	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
<hr/>		
代表者お名前:	E-MAIL:	
<hr/>		
媒体名:	当日のご連絡先:	
<hr/>		
機材:	<input type="checkbox"/> スチールカメラ	<input type="checkbox"/> ムービー(ハンディ) <input type="checkbox"/> ムービー(ENG)
<hr/>		
お車:	<input type="checkbox"/> 利用あり (台数: 車種: お車ナンバー:)	
<hr/>		

FAX 送付先 : 06-6876-2235

【個人情報のご記入にあたって】

ご記入頂きました個人情報は、イベント運営及び今後の広報活動における情報発信の目的に使用し、適正に管理いたします。

《重要》お願い事項

※ご取材当日は、1F エントランスへお越しく下さい。PRESS シールをお渡しいたします。

※駐車場は、ニフレルの駐車スペースをご利用可能です。台数に限りがある為申請をお願いいたします。

(以上)

